



土研新技術ショーケース
2026 in 東京 令和8年9月8日

河川環境の評価と目標設定に関する支援技術

流域水環境研究グループ | 自然共生研究センター | 主任研究員 | 宮川 幸雄

水系における

1. 生物多様性の評価の検討
2. 環境目標の検討
3. 様々な支援ツールの提供

生物多様性の評価(水系)の検討



土研新技術ショーケース
2026 in 東京 令和8年9月8日

「全ての種」が「今」も見つかる = 良好な河川環境

自然環境保全基礎調査

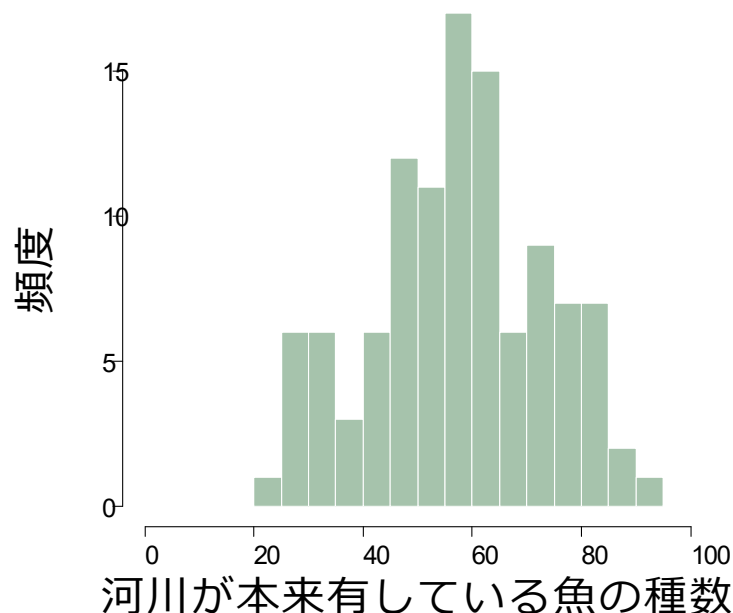
- 環境庁(当時)

河川水辺の国勢調査

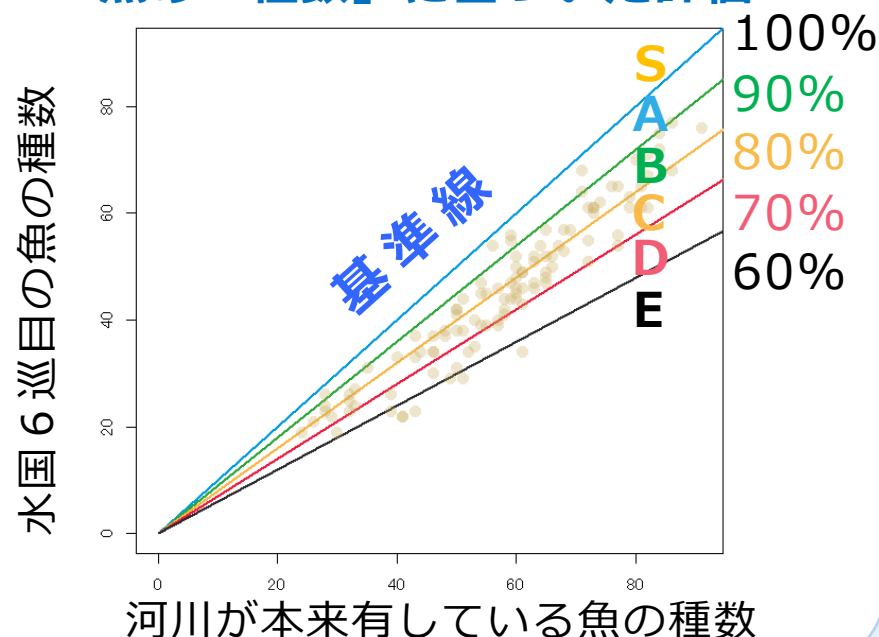
- 国土交通省

二つの調査を合わせ、水系にいてもおかしくない魚種数を求める
≡河川が本来有している魚種の数

109水系のヒストグラム

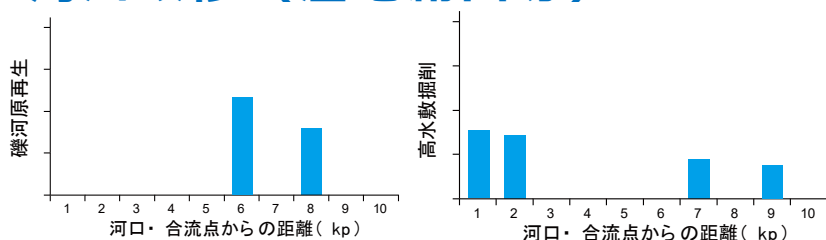


魚の「種数」に基づいた評価

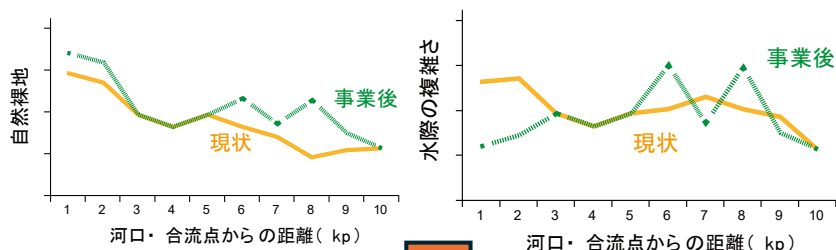


河川環境の目標の検討

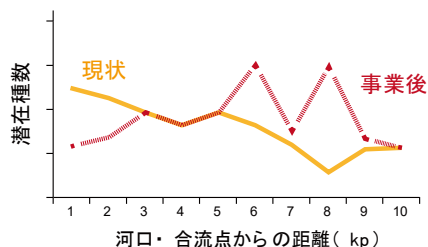
河川改修（湿地創出等）



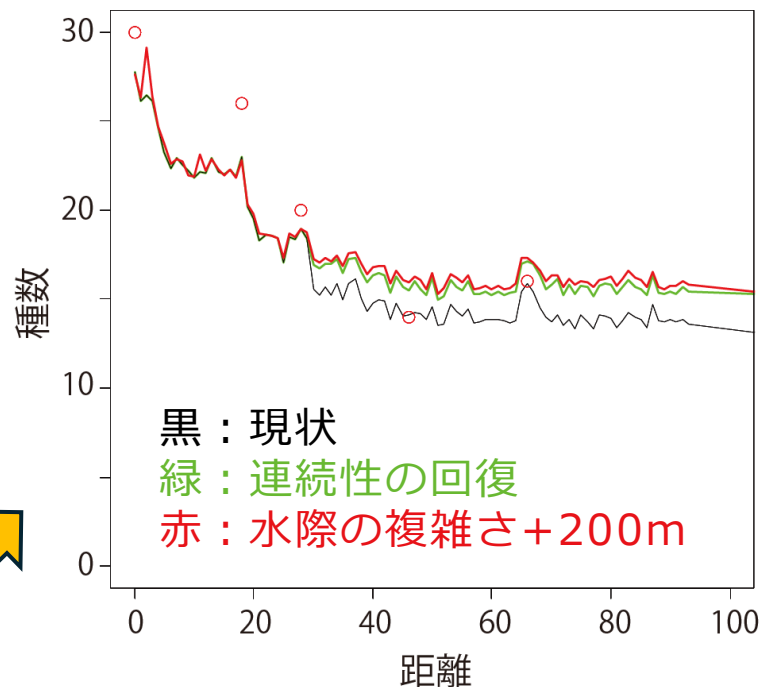
環境要因（水際の複雑さ等）



生物多様性（モデル推定）



「流程分布図」



「流程分布図」をベースに
環境目標を検討

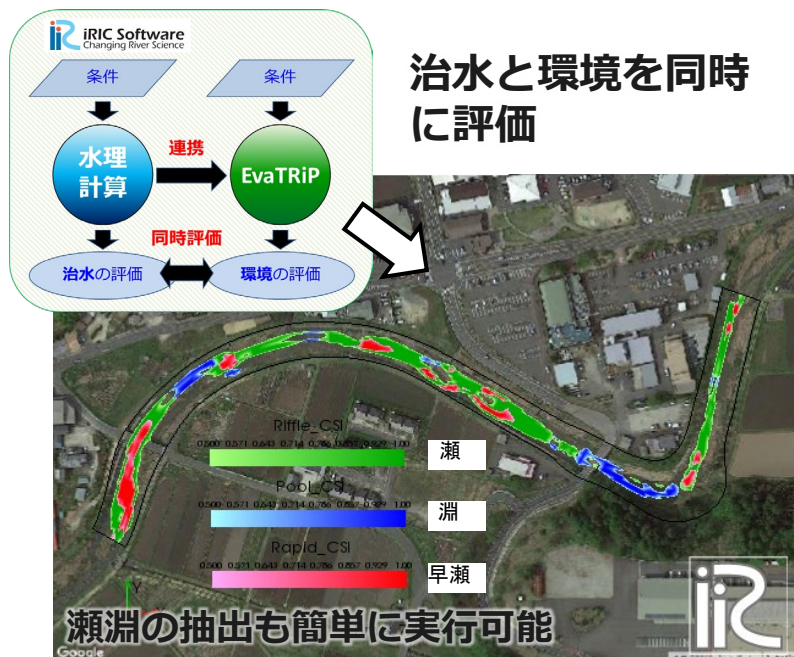
支援技術の提供



土研新技術ショーケース
2026 in 東京 令和8年9月8日

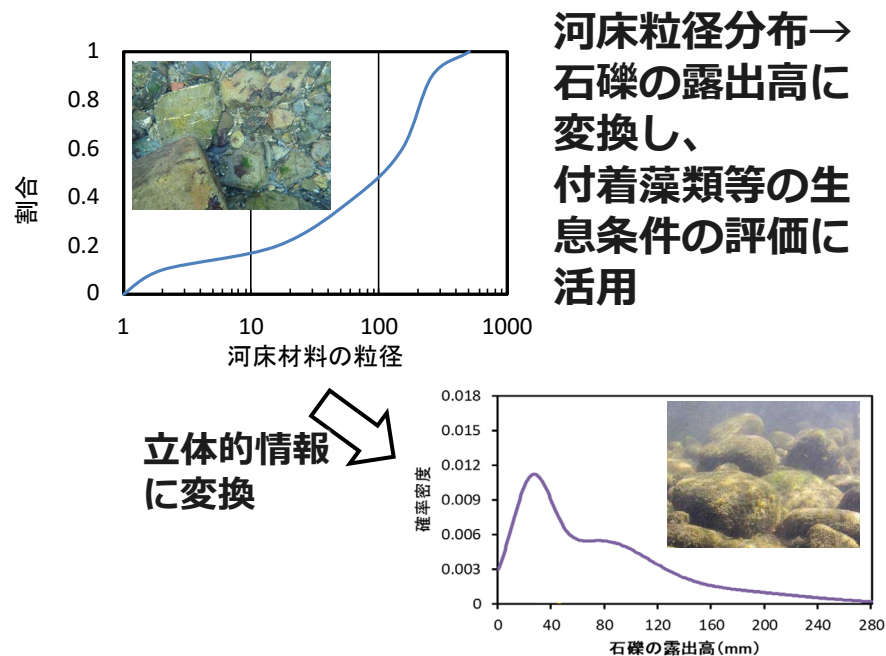
多自然川づくり支援ツール

河川環境評価ツール EvaTRiP Pro



ダム下流の環境評価ツール

河床礫の露出高の 簡易分布予測ツール



URL : <https://www.pwri.go.jp/team/kyousei/jpn/research/tool.htm>